

図面出力の設定方法【平面図】


文書管理番号：1007-04


Q. 質問

平面図（1/100 平面図や 1/50 平面詳細図）の図面出力で、出力部材や自動生成される部材の設定ができない。


平面図に表示したい部材がある。または、平面図に表示される部材をなくしたい。

A. 回答

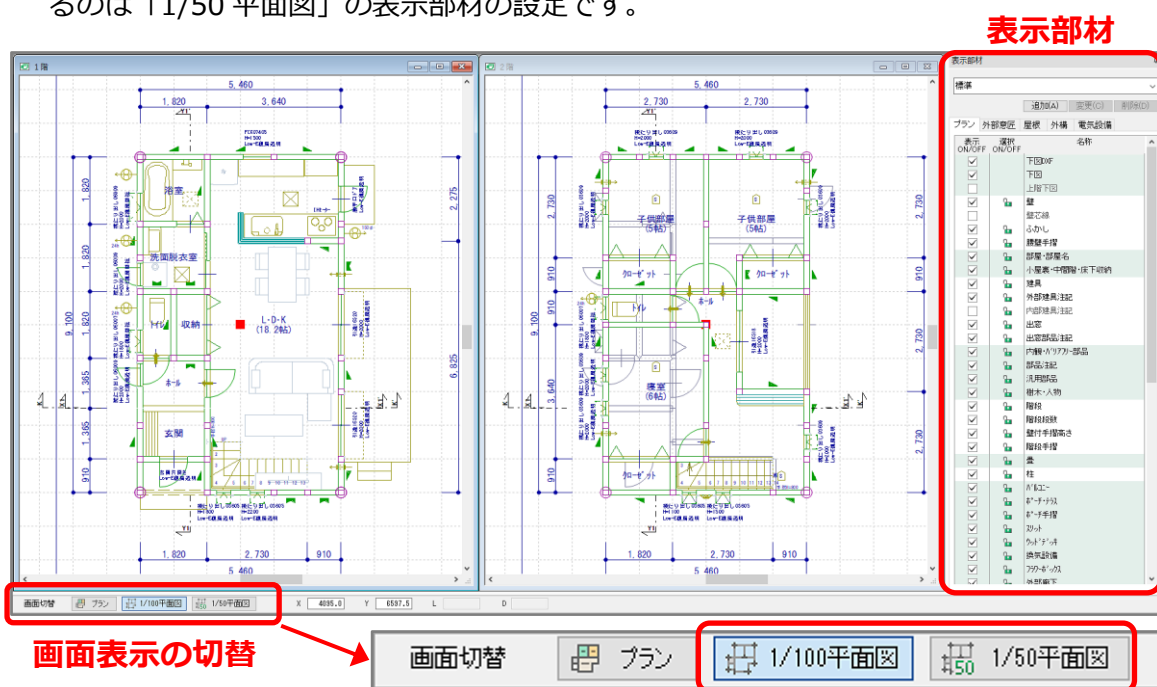
1/100 平面図や 1/50 平面詳細図に表示される部材（出力部材）は、 (プラン図)の表示部材の設定と連動しています。また、自動で生成される部材は、各図面設定の自動生成部材の内容に準じて表示されます。

 (プラン図)で、表示部材の設定と、各図面設定の自動生成部材をそれぞれ確認します。

● 表示部材の設定

 (プラン図)左下の画面切替で、画面表示を「1/100 平面図」または「1/50 平面図」に切り替え、右側に表示される表示部材の ON/OFF を設定します。

- * 1/100 平面図に連動するのは「1/100 平面図」の表示部材の設定、1/50 平面詳細図に連動するのは「1/50 平面図」の表示部材の設定です。

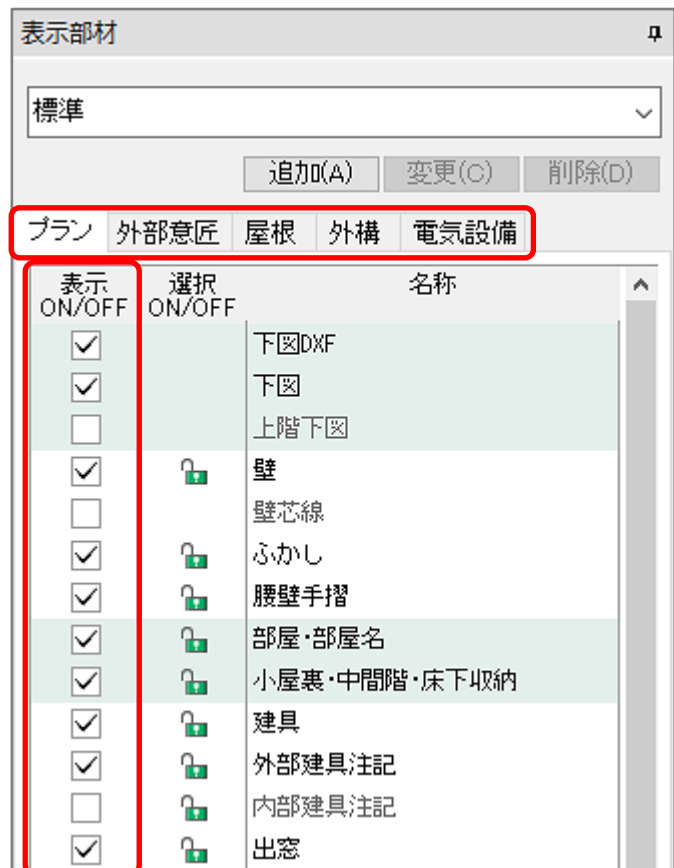


* 表示部材の画面が表示されない場合は、画面上部の (表示部材) をクリック、または「設定」⇒「表示部材」をクリックしてください。

* 表示部材で、チェックをつけている(表示 ON になっている) 名称の部材が、図面にも表示されます。

* 表示部材は、部材を入力しているアプリケーションごとに、タブで分かれています。
例えば、敷地線は「外構」タブで設定します。

* 表示部材の設定は、画面表示の「プラン」「1/100 平面図」「1/50 平面図」それぞれで指定ができます。



【注意】

表示部材にあっても、一部、平面図面の出力対象となっていない部材もあります。

例) 下図関係など(補助線については、P.5【参考】を参照)

【参考】

表示部材の設定は、設定した情報を登録し、用途によって切り替えて利用することができます。

設定を調整後、「追加」ボタンを押し、名称を入力して「OK」を押します。

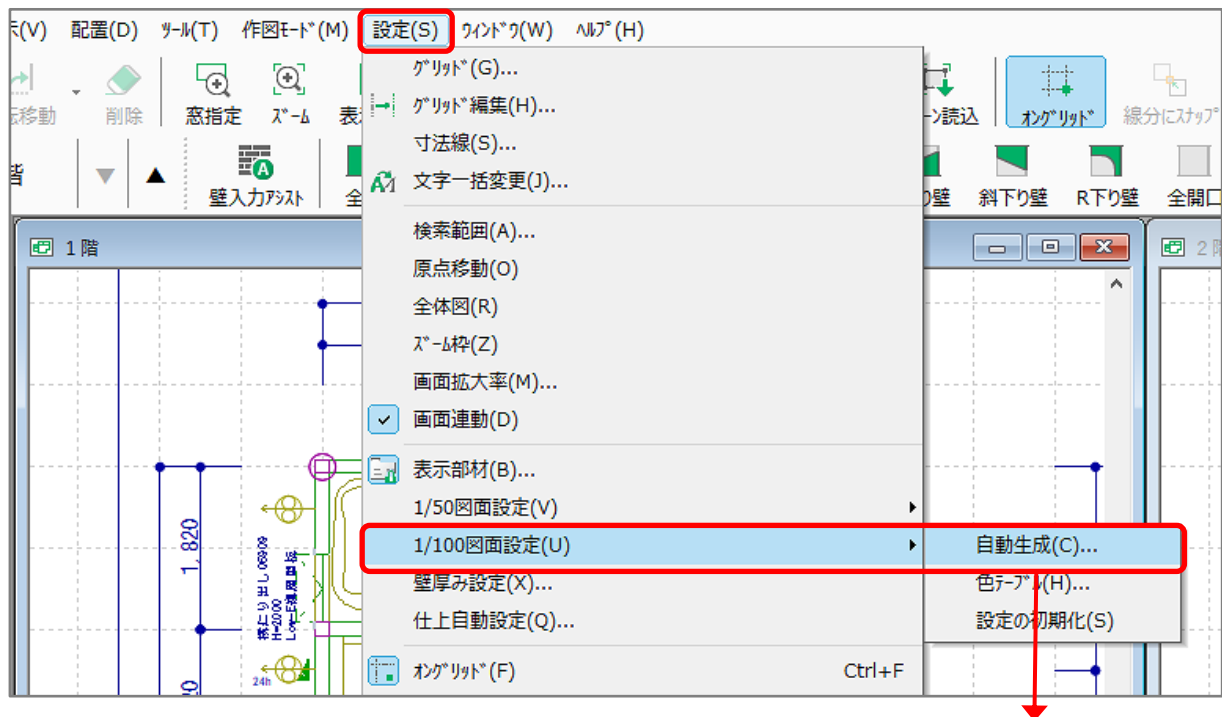
追加登録した組み合わせは、プルダウンメニューから選択して設定できます。

● 自動生成部材の設定

自動で生成される部材については、「設定」⇒「1/100 図面設定」または「1/50 図面設定」⇒「自動生成」で設定できます。

1/100 平面図は「1/100 図面設定」で、1/50 平面詳細図は「1/50 図面設定」でそれぞれ設定します。実際に入力している部材以外に、自動的に図面に表示させるものを設定します。

ここでは、「1/100 図面設定」の自動生成部材について説明します。



自動生成部材では、「壁」「柱」「建具」「建具注記」「その他」の各項目について、1/100 平面図に自動で生成する部材が設定できます。

- * 平面図図面出力を実行する前や図面マネージャに読み込む前に、あらかじめ自動生成部材も設定してください。

【1/100 平面図の自動生成部材の各項目】

自動生成部材

壁 柱 建具 建具注記 その他

壁厚み連動

腰壁・登り壁ハッチング

框線を破線で表示する

自動生成部材

壁 柱 建具 建具注記 その他

部材指定した建具

部材指定していない建具

外部建具注記

| 表示 | 内容 | プレビュー |
|---|---------------------|--------------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 注記1 | {防火表示} | 防火 引違18520 H=2000 Low-E複層透明 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 注記2 | {サッシ形状}{幅呼称}{高さ...} | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 注記3 | H={設置高} | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 注記4 | {ガラス仕様}{ガラス種類} | |
| <input type="checkbox"/> 注記5 | {付帯物}{連結文字}{庇有...} | |

内部建具注記

| 表示 | 内容 | プレビュー |
|---|--------------------|---------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 注記1 | {材質}{連結文字}{建具幅...} | サッシ:1690*2000 |
| <input type="checkbox"/> 注記2 | {枠形状} | |
| <input type="checkbox"/> 注記3 | | |
| <input type="checkbox"/> 注記4 | | |
| <input type="checkbox"/> 注記5 | | |

出窓部品注記

| 表示 | 内容 | プレビュー |
|---|----------------|-------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 注記1 | {防火表示} | 防火 前面引違:18508 Low-E複層透明 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 注記2 | {部品呼称名} | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 注記3 | {ガラス仕様}{ガラス種類} | |
| <input type="checkbox"/> 注記4 | | |
| <input type="checkbox"/> 注記5 | | |

※この処理を実行すると、編集した箇所の建具注記を更新します。

OK キャンセル ヘルプ

自動生成部材

壁 柱 建具 建具注記 その他

柱表現

構造柱 管柱・隅柱

半柱

造作柱 ハッチング間隔 mm

自動生成部材

壁 柱 建具 建具注記 その他

引き戸の引込位置

柱からのオフセットあり

柱からのオフセットなし

親子開き戸出入り記号位置

親屏の中心

屏の召し合わせ部分

出入り記号の表現

矢印付き

矢印無し

自動生成部材

壁 柱 建具 建具注記 その他

その他

図面出力時の設定を行います。

グリッド合成 点線

中間階合成

塗り壁表現 ハッチング間隔 mm

補助線を常に図面出力しない

【参考】

補助線を平面図に表示したい場合は、自動生成部材の「その他」タブで、「補助線を常に図面出力しない」のチェックを外し、表示部材の設定も ON にしてください。

建具の幅や高さなどの表記（建具注記）を平面図に表示する方法については、こちらをご覧ください。

[\[1008\] 建具注記の設定方法](#)

1/100 平面図で、壁を塗りつぶした表現にする方法については、こちらをご覧ください。

[\[1145\] 1/100 平面図で壁を塗りつぶしの表現で出力する方法](#)